

要望書

武庫川流域委員会

委員長 松本 誠 様

2004年5月7日

市民オンブズ西宮 前川協子

去る4月20日に行われた第2回委員会では、委員各位の御努力により熱心な議論が行われ、わけても公募委員の方々の御発言には聞くべきものがありました。

さて、次回運営委員会で予め話し合われるであろう議題につき、下記のように具申致しますので御審議下さるようお願い致します。

記

1. 委員会の座席配置について

委員各位の席と傍聴席の間に、屈強の県河川管理者が2列で10名も座られると、後背の席からは会議内容の把握が出来かねます。席の配列を御勘案下さい。

2. 武庫川の現地見学について

6月1日の現地では、単に河川管理者の説明を聞くのみならず、現地の事情に詳しい地域住民と共に歩いてこそ、市民参加、協働と参画の実践が果たされると考えますので、是非、相互交流や意見交換ができるようにお諮り下さい。

(過去にも国会議員や弁護士等の視察がありましたが、常に河川管理者と住民は行動を共にして相互理解を深めました)

3. 議事録について

第1回の議事録が第2回目に間に合わなかったのは遺憾です。これからは、必ず次回迄に仕上げ見せて下さい。

4. 武庫川堤防技術検討委員会の資料について

去る3月に終了した上記委員会の成果物を学習し、参考にして本委員会の効率的な審議をはかって下さい。

5. 運営委員会の在り方について

第1回には議案にすらあがっていなかった現地見学が、第2回目に突如一方的に発表された経緯が不透明で、県主導を思わせませぬ。運営委員会は企画する場に非ず。委員会の議論を経た上でガイドラインを作ってください。

以上